

令和8年1月13日(火)

## 9年生 租税教室



社会科「私たちの生活と財政」の学習の一環として、岐阜北税務署署員の加藤涼哉さんに、税金の説明と納税の大切さについて講演していただきました。

実際に税金を扱う仕事をされている加藤さんから話を伺う中で、義務教育段階にある自分たちに多額の税金が使われていることを知り、驚きの声が上がっていました。

講演後の感想では、社会科の学習で考えた「高負担、高福祉を求めるのか、それとも低負担、低福祉を求めるのか」とつなぎながら、どの子も今後の税のあり方について自分事としてとらえることができました。